日本共産党 和歌山市会議員
ひめだ高宏ニュース
NO.1194
'18.3.27

2月定例市議会報告

26日（月）、鷺森幼稚園と伏虎義務教育学校の桜が咲いていました。いよいよ桜の季節なのですね。22日（木）2月定例市議会が終わりました。本号は議会最終日、議案採決に先立ち日本共産党の中村あさと議員が行った反対討論について報告します。

問題点指摘し、15議案に反対

日本共産党市会議員団は、市長が提案した43件の当初議案（副市長の選任などの件の人事案件を含む）のうち問題のある15議案に反対。反対討論は中村あさと議員が行いました。その内容は次のとおりです。

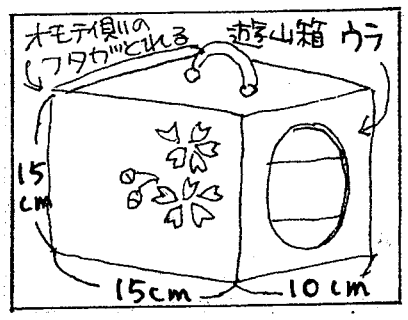
議案28号2018年度一般会計予算について、企画調整費の委託料800万円は市堀川水辺ビジョンを策定しようというものですが、市堀川沿いの市営駐車場を公園にする事は、はっきりしているものの民間活力を活かそうという構想に裏付けがありません。2年間にわたり行われた社会実験がどの様に計画に活かされるかが示されず、こうした姿勢が問題です。

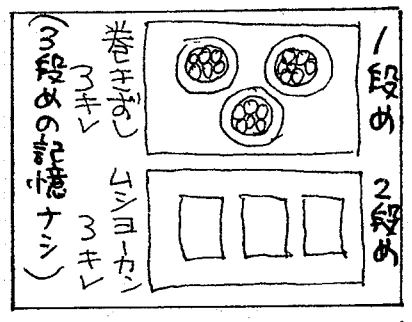
証明書コンビニ交付事務委託料、通知カード・個人番号カード関連事務負担金、証明書交付センター運営負担金について、個人番号方制度は、情報漏洩等のリスクが制度上避けられず、市民の不利益に繋がる恐れがあります。

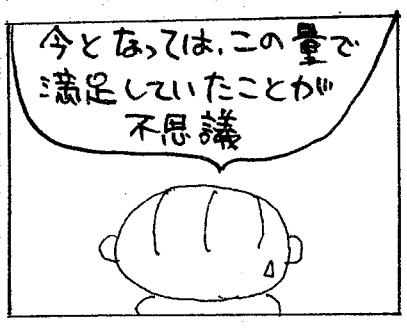
眼疾患予防費、共同浴場運営交付金について、いずれも事業が特定の地域においてのみ継続されています。こうした事業のあり方は問題です。

観光協会事業補助金及び運営補助金について、観光協会の運営・事業費のほとんどは市が担っています。国はDMOなど稼げる観光を銘打っていますが、そのまま市に当てはめようとする姿勢が問題です。観光協会の体制や運営をどうすべ

フツーの人々〈977〉





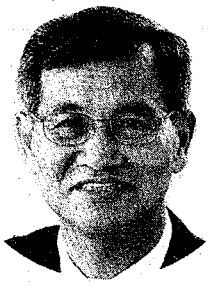


今週のフツーの人々（その140）

お花見で思い出すこと

テレビから桜便りや全国各地の花見の名所などが流れています。この季節になると、まだ小学校にも行ってなかった子どもの頃を思い出します。母に左手をひかれて右手にお弁当箱を持って徳島の実家の近くの桜の名所眉山（びざん）に行くのです。昔、徳島市には、子ども用の木製のお弁当箱がありました。野山（のやま）への行楽（遊山（ゆさん））に使われる3段の引き出しになっていて、カシュー塗装で桜の花が描かれていました。私の遊山箱（ゆさんばこ）は水色でした。10cm×15cm×15cmくらいの小さいもので、金属製の持ち手が付いていました。

お花見の季節になると母は毎年、巻きずしと蒸しようかんをつくります。1段めには小ぶりの巻きずしを3キレ、2段めに蒸しようかん。残念ながら3段めに入れたものが思い出せません。



ひめだ高宏

きなのか、市自身が明確にするべきです。

住宅耐震改修補助金について、住宅リフォーム助成制度は3カ年に限る事業であり、新年度は総合的に見直すとしていましたが、20万円の補助を10万円に減額する制度となりました。耐震改修には自己負担を伴うことから経済的要因を軽減する事が最も必要であり、総合的というなら助成金額を増額するべきです。

就学援助交付金について、就学援助の予算が増額されるものの、依然として低い水準であり、国の基準を満たしていない項目がいくつもあります。予算要求した金額も思い切って改善する姿勢が見られないため賛成できません。

地域子ども会活動支援交付金について、3500万円が継続して計上されています。差別をなくすと言いながら地域を限定して事業が行われています。このような事業のあり方で本来の趣旨を達成できるのか疑問です。

債務負担行為中、一般廃棄物収集運搬業務委託について、本来、直営で行うべきです。民間委託の拡大は賛成できません。

議案29号国民健康保険事業特別会計について、適正化の下、医療費の削減へと繋がりかねない県単位化には賛成できません。

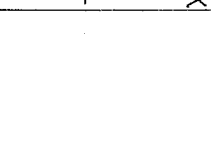
こんにちは 松坂みち子です

末娘

先週末、東京にいる末娘が帰ってきました。婚活サイトで知り合ったという男性を連れて。彼女は今年30才。いよいよ結婚話かと思いきや、結婚はまだ考えてない。でも一緒に暮らすことを決めたから、会っておいてほしいと思って一緒に来たと。

知り合って2カ月と聞いて、話の展開の速さにもびっくり。婚活サイトに登録する際にかなり詳しくプロフィールなどを書くので、初対面の時からよく知っている感じ、なのだそう。

今どきの出会いと展開に驚かされるばかりですが、娘も大人。自分で考えて、よいと思う方向へ進むと信じています。私は母親としてずっと見守っていきましょう。



松坂みち子
(県議予定候補)

議案31号土地造成事業特別会計について、毎年当初予算で一般会計から6億円、最終補正で7億円の繰り入れを繰り返しています。必要な予算は当初予算で計上すべきです。

議案33号住宅改修、34号住宅新築、35号宅地取得の3資金貸付特別会計は、貸付制度にふさわしい事業となっておらず、回収が依然として進んでいないため賛成できません。

議案36号駐車場管理事業特別会計は、過大な収入見通しで赤字を積み上げてきた経緯から賛成できません。

議案40号介護保険事業特別会計について、4月から第7期に移行し、3割負担が導入され利用負担が増えるため反対です。

議案41号後期高齢者医療特別会計は、保険料の軽減特例が変更されて負担増となるため反対です。

議案43号水道事業、44号工業用水道事業、45号下水道事業会計予算について、国のずさんな計画による大滝ダムの負担金は、国に責任を果たすよう求めるべきです。大きな赤字を抱えながら依然として普及率が低い下水道事業会計を企業会計へ移行させることは市民負担の増大に繋がりかねないため賛成できません。

議案48号職員の退職手当の調整率を引き下げる条例について、国に準じてと言いながら、国との生涯給与の比較も示さず退職直前にいきなり引き下げるやり方には賛成できません。

議案54号介護老人保健施設や介護医療院の開設許可申請の手数料を新設する条例について、福祉施設の負担増には反対です。

議案66号は県単位化に伴う国民健康保険条例の改正であるため反対です。以上。